

聖なる家（サンタ・カーザ）と聖母崇敬

関連キーワード: イタリア、聖所、聖なる家、ロレート、ロレートの聖母、巡礼、ウォルシンガム

研究内容

イタリアのマルケ州、ロレートに存在する「聖なる家」（サンタ・カーザ）を中心とした崇敬について研究しています。とりわけ「聖なる家」の内部に存在したとされる「ロレートの聖母」図像を中心に、巡礼と聖遺物、イメージ（絵画・彫刻含む）の関連性、図像の変遷について調査・分析を進めています。

「聖なる家」のレプリカは、現在では世界各国に存在していますが、その源泉はこのロレートの「聖なる家」だと考えられます。しかしこれに先立ち、イングランドのウォルシンガムには「聖なる家」のレプリカが存在していました。英国における聖母崇敬と同時に、ウォルシンガムの聖母子についての調査も行なっています。韓信の対象はいかに崇敬がイメージを通して普及したかにあります。

研究者プロフィール

- ・文学部総合人文学科 准教授 渡邊有美
- ・イタリア初期ルネサンス美術
- ・「聖なる家」（サンタ・カーザ）と聖母崇敬
- ・美術史学会、三田芸術学会、西洋史学会他
- ・ロンドン大学バークベック・カレッジ、リサーチ修士号
- ・慶應義塾大学美学博士号

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

- ・イタリア・英国文化とキリスト教美術関連団体との連携が考えられます。

研究者への連絡先

産学連携推進センター

Email srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

電話 022-354-8122

